

沿岸各地の水温

(4 月 6 ~ 10 日)

日本海 9℃台 津軽海峡 9℃台
陸奥湾 5～8℃台 太平洋 8℃台

今回はほとんどの地域で昇温が見られ、平均前回差は+0.6度となっています。

昨年と比べると、太平洋側で1度以上高めとなり、平均昨年差は+0.7度となっています。

平年と比べると、陸奥湾内で平年並み、津軽海峡及び太平洋でやや高めとなっており、平均平年差は+0.7度でした。

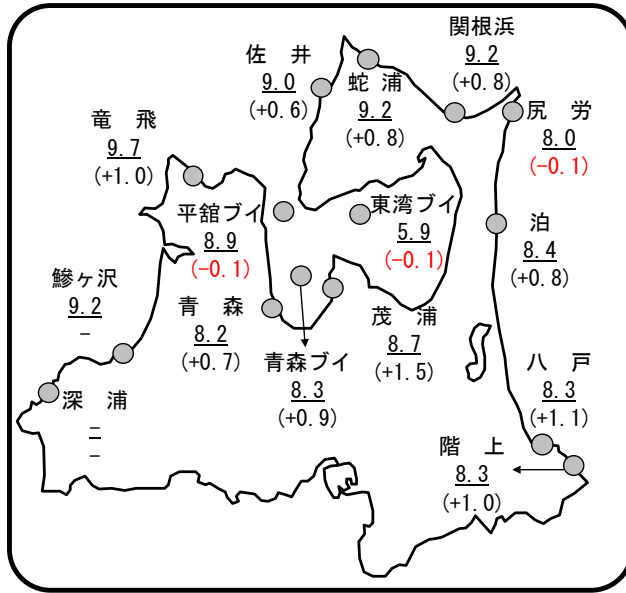


図 定地水温 (4月6～10日)
平均値 (平年差) ブイ1m

	水温	平年差	昨年差	前回差
深浦	-	-	-	-
鱒ヶ沢	9.2	-	-	+1.0
竜飛	9.7	+1.0	+0.1	+0.2
佐井	9.0	+0.6	+0.1	+0.2
青森	8.2	+0.7	+0.0	+0.0
蛇浦	9.2	+0.8	+0.2	+0.5
関根浜	9.2	+0.8	+1.7	+0.3
尻労	8.0	-0.1	+1.7	+0.5
泊	8.4	+0.8	+2.0	+0.0
八戸	8.3	+1.1	+1.1	+1.1
階上	8.3	+1.0	+1.2	+0.9
茂浦	8.7	+1.5	+0.3	+1.6
平館ブイ	8.9	-0.1	+0.4	+0.3
青森ブイ	8.3	+0.9	+0.6	+0.7
東湾ブイ	5.9	-0.1	+0.4	+0.5
平均	8.5	+0.7	+0.6	+0.6

太平洋の海況 (4月9～12日、表面水温分布)

概況；沿岸水温は8℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

前回と比較し、1度ほど昇温しています。前年同期と比較し、2～3度高い水温となっています。

○津軽暖流の尻屋崎東方への張り出し

7℃等温線でみると東経141度付50分付近までで、張り出しは前回とほとんど変わっていません。

○親潮系冷水の南下

5℃等温線でみると北緯40度45分付近までとなっており、張り出しは前回より弱くなっています。

日本海の海況 (4月9～12日、表面水温分布)

概況；沿岸水温は9℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比較し、わずかに昇温しています。前年同期と比較し、同程度の水温となっています。

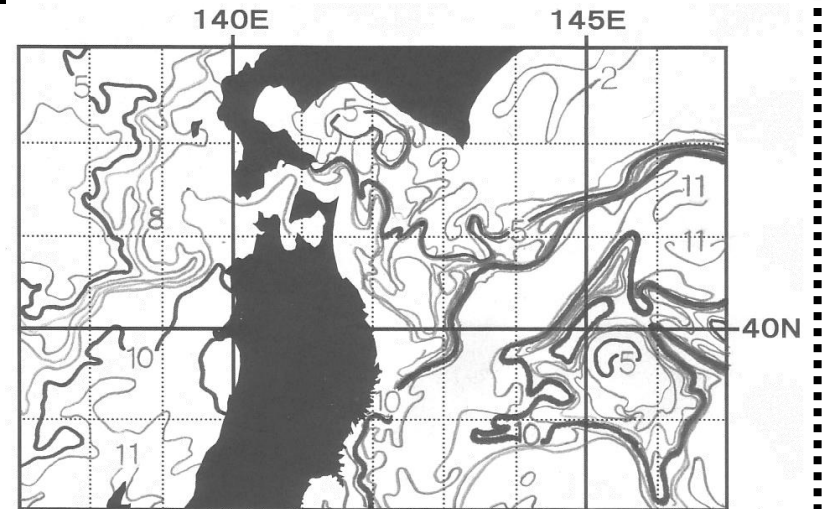
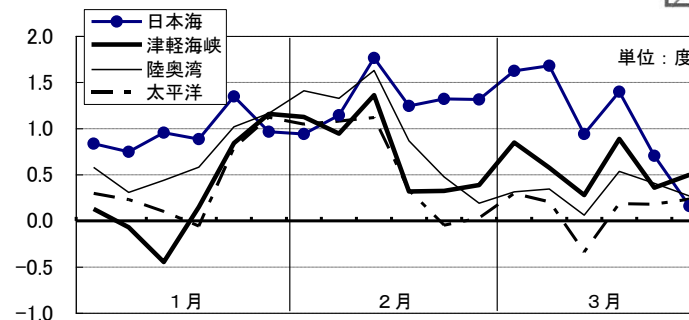
◎平成21年度第1回日本海海況予報 (今後の見通し(2009年4月～6月))

(独)水産総合研究センター日本海区水産研究所は、関係機関の情報をとりまとめ、4月8日に下記のとおり予報を発表しました。

- (1)大和堆南西、隠岐諸島北方及び上越沖の暖水域は、ほぼ停滞する。能登半島西方、佐渡島北西及び佐渡島北方の暖水域は、北東に移動する。男鹿半島沖及び津軽半島沖の暖水域は、北上した後消滅する。
- (2)島根沖の冷水域の張り出しは、弱い。山陰・若狭沖及び佐渡島沖の冷水域の張り出しは、平年並み。入道崎沖の冷水域の張り出しは、やや弱い。
- (3)対馬暖流域の表面水温は、”やや高め”で経過する。
- (4)対馬暖流域の50m深水温は、日本海西部及び北部とも”やや高め”で経過する。

◎平成21年1～3月の定地水温について

右の図は沿岸低地水温の平年差を5日ごとに平均して、海域ごとに示したものです。日本海側では1月～3月中旬まで“やや高め～かなり高め”で推移し、その後“平年並み”となっていました。その他の海域では、1月中旬まで、“平年並み”、1月後半から2月中旬まで“やや高め”、その後は“平年並み”となっていました。



資料：(社)漁業情報サービスセンター
北部太平洋海況情報 第12号
4月13日発行 (4月9日～4月12日)

●六ヶ所沖の水温

	No.1ブイ		No.2ブイ	
	水深4m	水深5m	水深5m	水深20m
3月26～31日	8.21	8.21	-	-
4月1～5日	8.26	8.24	-	-
前回差	+0.06	+0.03	-	-
昨年差	+3.64	+3.64	-	-

※No.1ブイは40°58'N, 141°25'E, No.2ブイは40°57'N, 141°25'E
※No.2ブイ水深20mデータはメンテナンスの為3月17日から欠測